

プレスリリース

報道関係者各位

2013年12月2日
公益財団法人 国立京都国際会館



The Multidimensional Results of the Global Warming

地球温暖化に関する様々な影響

【開催背景】

この度、トルコ・イスタンブールの Doga School（ドアースクール）の中学・高校生が、はるばる「京都議定書」採択の地である国立京都国際会館にて、生徒自ら日頃の授業で取り組んでいる地球温暖化に関する発表を行います。学校の名前 Doga は、「自然」という意味から来ています。国立京都国際会館では、1997年に国連気候変動枠組み条約締約国会議（COP3）が開催され、「京都議定書」が採択され温室効果ガスの排出削減義務が初めて定められました。今回の企画では、「京都議定書」の採択地である国立京都国際会館を舞台にこれからの世代を担う子供たちが、「地球の未来」と「日本文化」について学習します。その他、12月6日（金）には、京都大学への留学に興味を持っている生徒も多いことから、京都大学の見学も予定しています。また、トルコ共和国イスタンブール市と京都市は、学術研究・教育分野において民間レベルでの交流・協力を促進するため、今年6月にパートナーシティ提携を行っています。

【開催概要】

- 催事名：「地球温暖化に関する様々な影響」
- 開催期間：平成25年12月7日（土）10:00am～15:00pm
- 会場：国立京都国際会館 Room C-2
- 主催：Doga School、（公財）国立京都国際会館
- 協力：京都市
- 参加者：11歳から18歳の生徒 約15名

【プログラム】（予定）

Doga School 校長先生挨拶
門川京都市長歓迎のご挨拶
木下国立京都国際会館館長挨拶
京都大学大学院地球環境学堂 教授 渡邊 紹裕先生によるご講演
生徒による発表
日本文化の体験（お茶）・国際会館の会場視察

【本催事に関するお問い合わせ先】

公益財団法人国立京都国際会館 総務・企画部 企画事業室 担当：関
〒606-0001 京都市左京区宝ヶ池
[TEL:075-705-1218](tel:075-705-1218) E-mail:com@icckyo.or.jp